

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム めぐみの里

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 06 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出の支援	現在の利用者の状態が、重度化の利用者と軽度で入居間もない利用者とに分かれているので、全員での外出は不可能に近いので、利用者の状態や体調を見ながら、散歩や花見、外食、ドライブ等の個別の支援に取り組んでいく。	外出が利用者の負担にならないように注意し、戸外に出かけ、四季の移り変わりを五感で感じてもらい、家族にも協力を要請し、利用者の生き甲斐に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化し、会議の内容も画一的になっているので、参加委員を増員し、意見や要望、情報等を提供して貰い、ホーム運営や業務改善に活かせるように取り組んでいく。	参加委員にとって会議が充実し、介護に関する知識を学び、役に立つように会議の内容を見直し、研修したり、資料等を用意し、参加委員が、意義のある会議として、会議に参加したくなるように取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。